

創造アイデアロボットコンテスト

1、目的

- (1) 中学校技術・家庭科で学習した知識や技能を生かし、ロボットの設計・製作を行い、その成果の発表の場とするとともに、知識や技能の向上を図る。
- (2) コンテストは一つの授業の場として、参加者が互いに工夫点や機能性、構造などを学びあえるようにする。また、ものづくりに取り組んできた全国の中学生の交流の場とし、得点至上主義に走らず、発想や製作技能・努力を評価し合う。

2、各部門について

(1) 基礎部門：「BASIC DIVISION 2019」

自陣コートに蒔かれたボールを、得点エリアに入れたり、相手コートにアイテムを運び入れるたりする競技である。1チームは4名まで。競技に参加するのは2名まで。使用するモータは2個まで。

(2) 活用部門：「Lift or drop a block」

アイテム置き場に置かれたブロックを11カ所のゴールに差し込んでいく競技。1チームは4名まで、出場者は操作1名、アシスタント1名。使用するモータは4個まで。

(3) 応用部門：「復興への願い2」

コート中央にばらまかれたアイテムを決められた自陣ゴールに集める競技。1チームは6名まで。競技に参加するのは生徒4名までとし、そのうち2名までを操縦者、2名までをアシスタントとする。使用するモータは6個まで。

(4) 動画部門：各ブロック4チーム（県では審査後、関東へ推薦する）

*詳しいルールなどは「第20回 全国中学生創造ものづくり教育フェア 創造アイデアロボットコンテスト」用のルールに基づきます。「<http://ajgika.ne.jp/~robo>」を必ずご確認ください。

*県フェアでは、PRタイムの代わりに、競技終了後ロボットを見せ合う時間を設けます。

3、コート代

1チーム 1,000円

4、申し込みについて

- ・2019年の今大会では運営上の都合により、各校の出場チームを各部門で2チームまでと制限させていただきます。ご了承ください。
- ・参加一覧表と応諾書（県技・家研 HP <http://www.gikaken.com/> より）に必要事項を記入の上、郵送でお申し込みください。**9月6日（金）必着**

5、その他

*当日の運営・審判などについては、申し込みいただいた学校に連絡いたします。

担当者（問い合わせ・申し込み書類提出先）

〒220-0073 横浜市西区岡野2丁目14番1号

横浜市立岡野中学校 教諭 平島 慎一

TEL：045-311-3210 FAX：045-311-9968

メール：sh00-hirashima@city.yokohama.jp